

冬物語 2025

中学生のみなさんに
快適な読書ライフを
お届けします!!

2025.12.16
冬28号 通巻78号
発行：八街市立図書館

第14期ジュニア司書（7人）と

第10期ジュニア司書マイスター（3人）が誕生しました！



11月9日にジュニア司書とジュニア司書マイスターの認定式が行われました。
式典では、浅尾教育長から一人ひとりに認定証が授与されました。
また、式典の中でそれぞれの「おすすめの本」（誌面に掲載）の紹介を行いました。



金谷館長

浅尾教育長



ジュニア司書とは、市民のみなさんと図書館の
架け橋となり、図書館の利用促進や読書普及の担
い手として活動してくれる読書リーダーです。図
書館で行っているおはなし会スペシャルでの手遊
びや大型絵本の読み聞かせ、学級文庫の本の手入
れ、「おすすめ本」の紹介文の作成、展示本のポッ
プ作り等に取り組んでいます。11月30日には、
大きなクリスマスツリーの飾りつけを行いました。



おすすめ本の「ポップ」ができました！

「ジュニア司書」になるには？

毎年夏休みに行われるジュニア司書養成講座に参加して、
司書の仕事や本についての知識を学びます。講座終了後、レ
ポートを提出して審査を通ると、教育長から「ジュニア司
書」として認定されます。



毎年恒例ツリーの飾りつけ

ジュニア司書養成講座ではジュニア司書の先輩が
講師を務めるカリキュラムがあります。

講師のジュニア司書と
ジュニア司書マイスター
たち。製本作成の様子



「ジュニア司書マイスター」とは？

高等学校卒業までのジュニア司書活動に
おいて、その活動が顕著であり、これからも
活動していく人に対して贈られる称号です。

絵本の読み聞かせの練習中



新ジュニア司書マイスターのおすすめ本



書 名：かがみの孤城
著 者：辻村 深月
出版者：ポプラ社

電子書籍あります



私が紹介する本は辻村深月（つじむら みづき）さんが書いた「か
がみの孤城」という本です。映画にもなったので知っている方もい
るかと思います。この本は学校に行けなくなった中学生のところが、
不思議な鏡の世界で同じように悩みを抱えた仲間たちと出会う物語
です。孤独や不安を丁寧に描きながら、人とつながる勇気の大切さ
を教えてください。ファンタジーでありながら現実の痛みに寄り添
う、心が温くなる作品です。気になる方は映画も一緒にみてくだ
さい。

*ポプラ文庫（上・下巻）版もあります。



アニメや映画などになった本を紹介します。【ティーンズコーナー】にあります。

タイトル	著者名等	出版者
果てしなきスカーレット	細田 守/〔著〕	KADOKAWA
この夏の星を見る 上・下	辻村 深月/作 那流/絵	KADOKAWA
劇場版鬼滅の刃 無限城編第一章 猗窩座再来ノバライズ	吾峠 呼世晴/原作 矢島 綾/小説 近藤 光/脚本	集英社
小説メダリスト 1・2	つるまいかだ/原作 江坂 純/著	講談社
薬屋のひとりごと 1～16	日向 夏/〔著〕	主婦の友社

八街市電子図書館

電子図書館は、インターネットを通じて、パソコンやスマートフォン、タブレッ
トから、いつでも電子書籍が利用できるサービスです。図書館のカード番号と西暦
生年月日8桁(例:平成23年1月15日生まれの場合「20110115」)の数字で、ログ
インできます。「ジャンルで探す」からティーンズを選ぶこともできます。
図書利用券を登録して、ぜひご利用ください！

電子図書館
QRコード



新着CD

- ★ 10 Mrs.GREEN APPLE/演奏 ユニバーサルミュージック
- ★ Re:結束バンド ぼっち・ざ・ろっく！ 結束バンド/演奏 アニプレックス
- ★ LEGION Creepy Nuts/演奏 Sony Music Labels
- ★ SCIENCE FICTION HIKARU UTADA/歌 Sony Music Labels
- ★ LOST CORNER KENSHI YONEZU/演奏 Sony Music Labels



八街市立図書館
〒289-1115 八街市八街ほ800番地1
TEL 043-444-4946 FAX 043-444-4096
ホームページアドレス <https://www.library.yachimata.chiba.jp/>



年末年始の休館日

12月28日(日)～1月5日(月)
11日(日)・12(月)



フォローしてね!
図書館公式X



@yachimata_lib

八街市立八街中学校 片岡 樹 先生が選んだすてきな1冊



書 名：自主練もドリブル塾もないスペインで
「上手い選手」が育つワケ
著 者：小澤 一郎 出版者：ぱる出版

この本は、スペインのサッカーは、どのようにして子どもたちを育成しているのか、日本のサッカー少年とスペインのサッカー少年は技術・精神面でどのような違いがあるのかについて著されています。スペインでは、育成年代の段階で自分のレベルに合ったリーグでプレーができたり、ムダ・ムリの少ない効率の良い練習を第一にしたりするなど興味深い内容が多いです。また、サッカーを通して、人間的な成長を目指しており、大人になった私が見ても、勉強になることがありました。具体例としては、自分の意志・意図を相手に必ず伝えることが挙げられます。大人や子ども、サッカーを知らない方でも楽しめると思います。ぜひ一読ください。



次回「春物語 2026」は、八街市立八街中学校
後藤 樹 先生 が選んだすてきな1冊です。お楽しみに!!



書 名：嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え
著 者：岸見 一郎・古賀 史健 出版者：ダイヤモンド社

皆さん！季節だけではなく、対人関係も「冬」を迎えていませんか？友達、恋愛など、色々な対人関係の悩みを抱える人に、非常におすすすめです！また、自分に対して、何かしら劣等感を持つ人にもおすすすめです。それ以外の人でも、他の人との関わり方が変わるかもしれません。ぜひ、読んでみてください！

書 名：レ・ミゼラブル ああ無情
著 者：ビクトル ユーゴー/作 塚原 亮一/訳 片山 若子/絵
出版者：講談社



ジャン・バルジャンは罪をおかして19年間も牢獄に入れられてしまった。けれど、そんなある日にミリエル司教に出会います。ミリエル司教によって生まれ変わったジャン・バルジャンの荒々しい人生のスタート！数々の人との出会いで心ゆさぶる物語をどうぞお楽しみください！



書 名：ロアルド・ダールコレクション：16
マチルダは小さな大天才
著 者：ロアルド ダール 出版者：評論社

マチルダは天才少女です。なぜなら、三歳になる前に字が読めるようになり、四歳で、有名な文学作品も読みこなしてしまうからです。私も本が好きですが、四歳で有名な文学作品を読んだことはありません。みなさんも、マチルダのような本好きになれるといいですね。



新ジュニア司書のおすすめ本



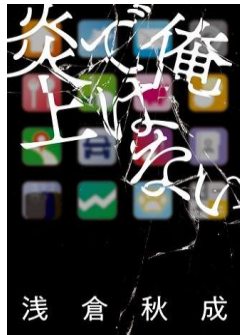
書 名：5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱
「5分後に意外な結末」シリーズ
編著者：桃戸 ハル/編著 usi/絵 出版者：Gakken

ページをめくれば衝撃の結末が待っています。この本は1話が表裏2ページで完結するためとても読みやすく、あなたはページをめくる手が止まらなくなるはずです。
このシリーズには他にも「5分後に意外な結末」など、様々な本があるのでぜひあわせて読んでみてください。



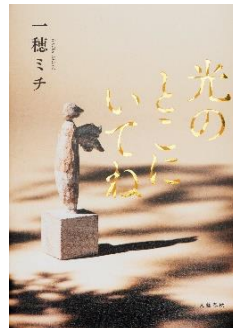
書 名：俺ではない炎上
著 者：浅倉 秋成
出版者：双葉社

この本は、主人公がネットの嘘の書きこみで犯人にされてしまい、自分の無実を証明するために逃げまわるといふ本です。
捕まらないように逃げる主人公と犯人を追う謎の女性二人の関係と真の犯人は誰なのかどこもワクワクする内容の本なのでぜひ読んでみてください。



書 名：光のどこにいてね
著 者：一穂 ミチ
出版者：文藝春秋

私が読んできた作品で一番好きな作品。読んでいて不快にならない、終わり方も綺麗。読後の余韻にずっと浸っていたい程美しい作品です。
出会ったのは3回。その3回が彼女達の全てでした。彼女じゃないとダメで、彼女じゃないと幸せになれない。ずっと一緒にはいられないのをそれを願ってしまう。「光のどこにいてね」彼女達の関係性の象徴のような言葉です。



書 名：あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。
著 者：汐見 夏衛
出版者：スターツ出版

この本は戦時中と現代をつなぐ時空を超えた切ない恋と命の物語が書かれています。
生きることすら諦めなければならなかった時代の人々が現世の私たちに「今を大切に生きる」ことの尊さを教えてくれる本で、この本を読み私は次世代に戦争の怖さを知ってもらいたいと思いました！



書 名：ふしぎ駄菓子屋銭天堂; [1]
著 者：廣嶋 玲子/作 jyajya/絵
出版者：偕成社

私がオススメする本は、ふしぎ駄菓子屋銭天堂です。

この本は、叶えたい望みのある人が見つかるふしぎな駄菓子屋で、自分が求める幸運が手に入る駄菓子が売っていて食べると色々な効果が得られ願いが叶うけど食べ方や使い方を間違えたり、調子に乗り始めると・・・



書 名：告白
著 者：湊 かなえ
出版者：双葉社

湊かなえさんの「告白」は、他者を理解することの困難さとその重要性を一人称多視点という構成で鮮やかに映し出している。

語り手が変わるたびに出来事の意味が揺らぎ、自分の「理解したつもり」が静かに崩れていく。

物語を追うなかで、私は他人を完全に理解しているという思い込みの危うさに気づかされた。
簡単に人とつながれる現代において、私たちは他人を理解した気になっているだけかもしれない。
そんな現実を静かに突きつける一冊だった。



表面にもおすすめ本の紹介があります。